

連合神奈川「ピースウィーク行動」へのメッセージ

核兵器廃絶を求め、「ピースウィーク行動」を実施されている皆様及び関係者の皆様に心から敬意を表します。

今年は、広島・長崎の被爆から75年という節目を迎えます。

今日では、戦争を体験したことのない世代が国民の大多数を占めるようになり、今の日本において、私達が悲惨な戦争や紛争の状況に触れる機会は少なくなってきました。

しかし、世界に目を向ければ、テロ行為や紛争などが、いまだに各地で繰り返されています。

本市においては、昭和33年に全国に先駆け平和都市宣言を行い、「核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のため、世界の人々と相協力してその実現を期する」との考えに立ち、講演会や市内の小・中学校に出向いて平和について一緒に考える出前講話など、幅広く平和推進事業を行っています。

また、核兵器の廃絶の願いを込めて、平成22年に平和首長会議に加盟しております。

今後も、核兵器廃絶・世界平和の実現に向け、取り組んでまいります。

この行動が、国や地域を越えて平和の声と行動を広める場となりますよう心からお祈り申し上げ、核兵器の禁止と恒久平和の実現への思いを託した私のメッセージといたします。

令和2年(2020年)7月6日

鎌倉市長

松尾 崇